



六中の心

酒田市立第六中学校
学校だより 第14号
校長 齋藤 啓悦
令和2年7月22日

明るいあいさつで 気持ちよく 一日をスタート!

14日から16日の3日間、PTA育成部の皆さんを中心に朝のあいさつ運動が行われました。マスクをしているため表情は見えにくいですが、声を出し会釈してくれる生徒も多かったです。明るいあいさつの声が聞こえるとやはり、こちらの気持ちも明るくなります。朝のお忙しい中ご協力いただきました保護者の皆さん、ありがとうございました。



◆日本赤十字社から 登録30周年継続の「感謝状」贈呈

六中は、日本赤十字社の青少年赤十字加盟継続30周年を迎えました。これを記念して、15日に山形支部の方が来校され、「感謝状」と大きな掲示板を贈呈していただきました。(校長が代表して受け取りました)



以前のように委員会などでの活動は行っていませんが、担当の方からは、「あいさつをしっかりすることもボランティアです」「普段行われている生徒会の活動だけでも十分です」と話していただきました。生徒会の活動として、募金活動をするなど、できることで今後も貢献していきたいと思えます。



◆明治安田生命さんから「ペットボトルキャップ」寄贈

16日に、学校でも集めている「ペットボトルキャップ」をたくさん寄贈していただきました。これらは明治安田生命の皆さんが取引のある企業の皆さんの協力を得て、回収してくださったキャップということでした。



学校を代表してボランティア委員長の3年石山颯大さんが受け取りました。これらは学校で集めたキャップと一緒に山形銀行さんを通じて、発展途上国の子どもたちのためのワクチンの費用に充てる予定です。



届けていただいた阿部さん、土井さんをはじめ明治安田生命の皆さん、また、ご協力いただいた企業の皆さん、本当にありがとうございました。

◆保護司会の皆さん「社会を明るくする運動」で来校

16日に保護司会の6名の皆さんが来校されました。例年は「社会を明るくする運動」の一環として、朝に昇降口付近で啓発用のパンフレットとポケットティッシュ等を生徒に配布しているということでしたが、今年度は新型コロナウイルスの影響で配布はしないで、懇談のみとなりました。懇談では学校の様子を説明した後、保護司の皆さんの仕事についても伺うなど、意見交換を行いました。



来校された保護司の皆さんは全員が一中学区在住で、現在六中学区には保護司の方はいないということでした。ただ、これまでも学区に関わらず六中出身の方がお世話になっていたということでした。

在校時はもちろんですが、大人になっても地域の皆さんに支えていただいていることに改めて感謝です。

啓発用にいただいたパンフレット等は2、3年生に配布させていただきました。ご来校された皆さん、ありがとうございました。